



小学生・中学生の皆さんへ

2020年[令和2年]

7.16

No.134

発行：荒川区
発行部数：23,000部
〒116-8501
荒川区荒川2-2-3
☎(3802)3111

あらかわ区報Jr.は
荒川区ホームページで
ご覧になれます

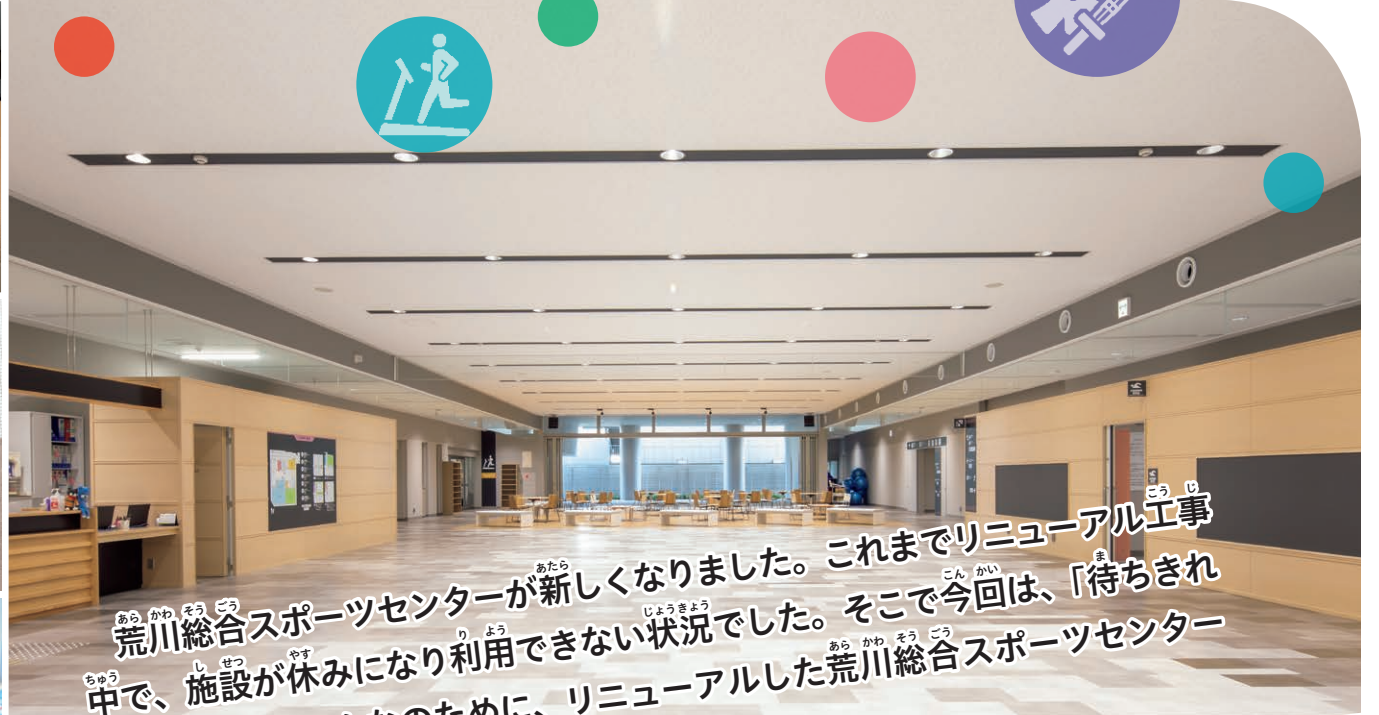
<https://www.city.arakawa.tokyo.jp/a004/kouhou/kuhoujr/arakawakuhojr.html>



あらかわ区報 Jr

ARAKAWA KUHO JUNIOR

ジュニア



荒川総合スポーツセンターが新しくなりました。これまでリニューアル工事中で、施設が休みになり利用できない状況でした。そこで今回は、「待ちきれない！」というみんなのために、リニューアルした荒川総合スポーツセンターを紹介します。気になる施設はどれかな？

荒川総合スポーツセンターが リニューアルオープン！



みんなが
お待ちかね

新しいプールで
早く泳ぎたいな



体育室、
使うの楽しみだな



問い合わせ
スポーツ振興課 ☎内線3371
荒川総合スポーツセンター ☎3802-3901

次は10月に発行する予定です

新しくなった荒川総合スポーツセンターで

めいっぱい 泳ごう! 走ろう! スポーツを楽しもう!

館内に一歩入ると新築の建物のようないい香りがする荒川総合スポーツセンター。今回は、1階から4階までもれなく取材しました。水泳教室やダンス教室など、さまざまなプログラムも用意されています。楽しみですね。

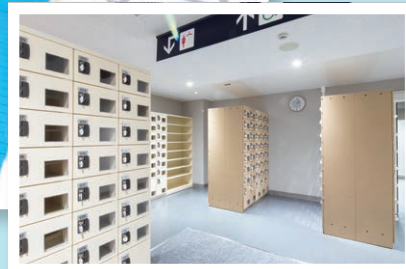


1F 温水プール

リニューアルでキレイになった温水プール。7本のコースが並ぶ25mプールと子供用プールがあり、幅広い年齢層の方が利用できます。



25mプールでは水泳教室なども実施されていますよ



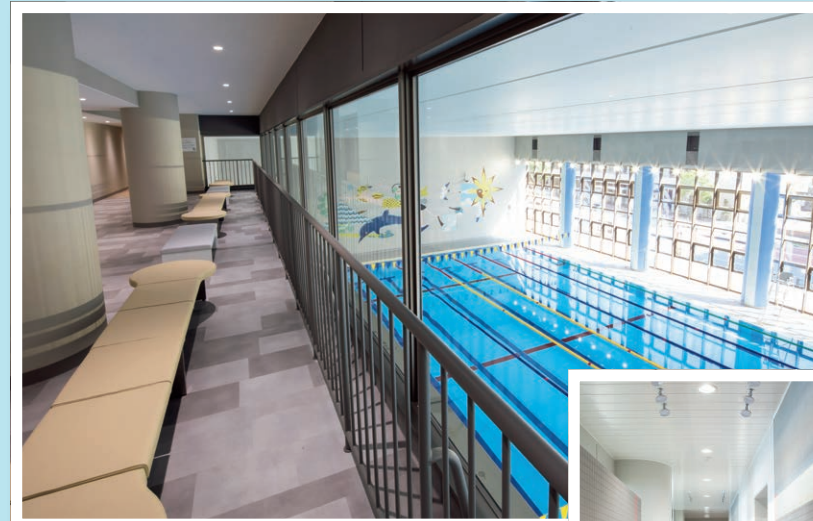
▲下駄箱も広くて明るいね



▲更衣室もオシャレだね



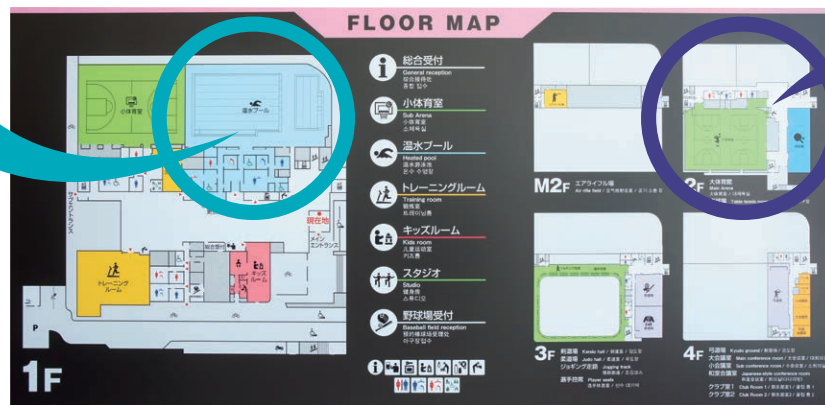
▲清潔な洗面所。使うのが楽しみ!



▲温水プールは2階の見学窓から見るができます。ベンチも新しいね

▶プールに直結している新しいシャワー室。泳ぐ前には、しっかりシャワーを浴びようね

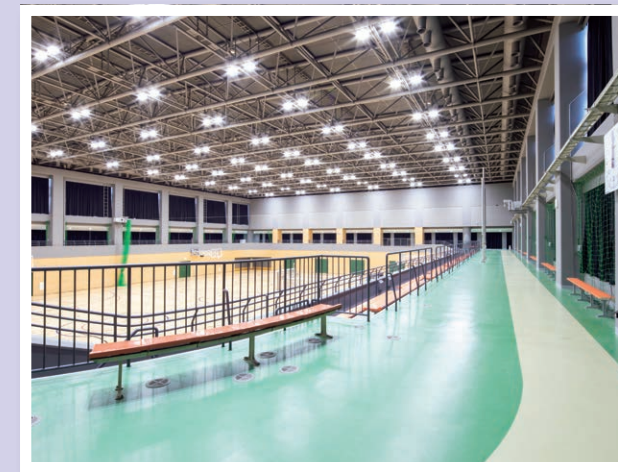
平成31年4月から始まった大規模改修が無事に終了。屋内施設も改修・整備されて、今まで以上に使いやすくなりました。特に、全館バリアフリー化されたことで、高齢者や障がいのある方も安心して利用できます。新しくなった荒川総合スポーツセンターを見てみましょう。



▲分かりやすいピクトグラムが印象的な案内板。さて、どこに行こうかな?

2F 大体育室

バスケットボールのコートが2面も取れる大きな大体育室。3階の観覧席の周りはランニングコースになっています。



▲観覧席の周りにはランニングコース。走りやすそう!

▼広くてキレイだね。全館空調完備なので過ごしやすだね



▶3階からのスポーツ観戦はとて見やすだね



バリアフリー化

メインエントランスのバリアフリー化やサブエントランスの新設により屋内へのアプローチがしやすくなりました。



▲メインエントランスのスロープは使いやすい!

▲サブエントランスは駐車場からも入館しやすいよ

▶柔道場もバリアフリー化。昇降機があるから段差も問題なし!

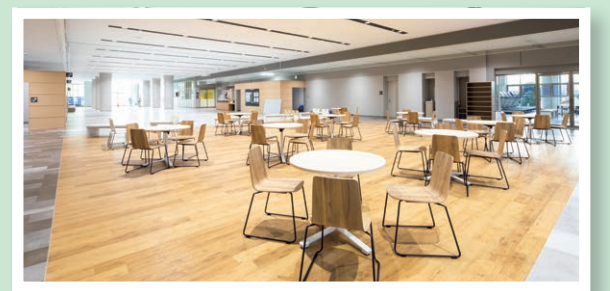


▲温水プールのシャワー室も車いすの方の利用に配慮されているよ



1F 休憩スペース

1階にある休憩スペースは、疲れた体を休めるのに最適です。また、催し物を行う際はイベントスペースとしても利用できます。



ほかの施設もこんなに新しくなりました

まだまだ紹介したいところはたくさんあるよ。特におすすめの施設を紹介するね。



1F トレーニングルーム



2F 卓球場



3F 柔道場



3F 剣道場



4F 弓道場



1Fにはキッズルームもあるよ

キッズルーム

スポーツセンターの案内マーク
何個分かるかな?

“ピクトグラム”クイズ!



ピクトグラムとは、情報や注意を案内するために表示する視覚記号(サイン)のひとつです。
荒川総合スポーツセンターにもさまざまなピクトグラムがあります。
どのピクトグラムが、何の施設を表すか分かるかな?

1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18

熱中症に気を付けよう!

7月、8月は
熱中症予防
強化月間
です

暑さを避けましょう

こまめに水分補給しましょう

屋外で周りの人と
十分な距離が取れる時は
マスクをはずしましょう



“ピクトグラム”クイズ! 【答え】

- 1 スタジオ 2 和室会議室 3 ジョギング走路と選手控席
- 4 温水プール 5 柔道場 6 剣道場 7 男子更衣室
- 8 女子更衣室 9 弓道場 10 大体育室 11 キッズルーム
- 12 卓球場 13 トレーニングルーム 14 小体育室
- 15 券売機 16 水飲み場 17 自販機コーナー 18 駐輪場

今昔ものがたり

〔あらかわの歴史と伝説〕

その125 スポセンはプロ野球の球場だった!?～下町の球場・東京スタジアム～

スポセンこと荒川総合スポーツセンターがリニューアルしたね。プール、大体育室、武道場、弓道場、卓球場、トレーニングルームなどを備えた巨大なスポーツ施設。オープン、今から35年前のことだったんだよ。

元は明治時代に誕生した官営工場!?

スポセンが建つ前には何があったのかなあ。近くのポケットパークに立っている銅像・井上省三が初代所長を務めたウール工場じゃないかって? さすが『あらかわ区報Jr.』の読者はよく知っているね。そうだね、ここには明治政府が造った工場・千住製絨所があったんだ。明治12年(1879)以来、陸軍の軍服用ウールを作り、太平洋戦争後は大和毛織という民間工場になってウール製品を製造し続けたんだよ。

「東京スタジアム」登場

昭和36年(1961)、大和毛織が閉鎖されることになり、煉瓦塀を残し更地になった。そして、

【問合せ】荒川ふるさと文化館
☎(3807)9234



その敷地の一部に何とプロ野球の球場ができることになったんだよ。東京オリンピックの準備で活気づいていた昭和37年(1962)5月のことだった。名前は「東京スタジアム(通称・東京スタジアム)」。ここを本拠地にしていたのがパ・リーグの「毎日大映オリオンズ(通称・大毎オリオンズ)」、今の「千葉ロッテマリーンズ」だ。夏のナイターでは、最新の照明設備で南千住の街の真ん中に光のドームが浮かび上がった。そのため「光の球場」とも呼ばれていたんだってさ。

娯楽の殿堂・東京スタジアム

場内には、ボウリングセンターやビリヤード室があり、冬にはスタンドにアイススケート場が造られた。一家そろって楽しめる施設で「娯楽の殿堂」と言われたんだよ。残念ながら、昭和47年(1972)にプロ野球球場としての使命を終えることになった。でもね、昭和60年(1985)、球場跡はたくさんの区民がスポーツを楽しめる施設として、荒川総合スポーツセンターに生まれ変わったんだよ。スポセンの歴史も大切にしたいね。



井上省三像と東京スタジアム